

(様式1)

令和4年度千葉大学国際交流公募事業
女性研究者の海外渡航支援プログラム〔申請書〕

2022年 3月 1日

*記入にあたっては、11ポイントの文字を使用すること。また、枠内のスペースに収まるように記入すること。枠のサイズ変更は不可。

*□は該当するものを■または☑とすること。

(※フリガナ) 申請者氏名	チハ ハナコ 千葉 花子			「若手教職員・研究者の海外渡航支援プログラム」との併願希望 ■ 有 ・ □ 無	
生 年 月 日 (年齢は申請時)	1982 年 1 月 1 日 (40 歳)		性 別	□ 男 ・ ■ 女	
所 属	※ 渡航時に申請時の所属から 変更があった場合はご連絡ください。		職 名	准教授	
連 絡 先	TEL : 〇〇〇〇		Email : 〇〇〇〇		
海 外 渡 航 歴 (観光を除く)	渡航期間	目 的	渡航国	旅費の出所	
	2017/ 8~12 2018/ 6 2 週間	(場所) で共同研究 国際会議 (名称)	フランス イタリア	科学研究費補助金 日本学術振興会	
他の制度での 支援の有無	■ 有 (□獲得済、■申請中) ・ □ 無 事業名 : 科学研究費補助金 支援金額 : 〇〇 円 ※他の助成金と併用可能か確認してください。				
研 究 領 域	□ 人文系 ■ 理工系 □ 生物系 (医・薬を含む)				
研 究 テ ー マ	(※和文) 〇〇〇〇 (英文) 〇〇〇〇				
研究テーマの 概 要	〇〇〇〇 ※出国・帰国日を記入してください。 (帰国日は渡航先出国日ではなく日本に帰国する日)				
渡 航 目 的 (複数選択可)	■ 共同研究 □ フィールドワーク □ 国際研究集会 □ その他 ()				
渡 航 期 間	2022 年 4 月 20 日 ~ 2022 年 6 月 30 日 72 日間				
申 請 額 内 訳 / 用 途	※渡航費+ 活動経費 :	582,000 円	※渡航地域別支給額+活動経費 (日当×日数)		
	雇用経費 :	400,000 円	内訳 :	〇〇〇〇	
	研 究 費 :	250,000 円	用途 :	〇〇〇〇	
訪 問 先	共同研究先機関名 または研究集会名	〇〇〇〇			
	都市名	ロンドン	国名	イギリス	地域区分 (別紙参照)

注) 英語でも可。ただし、*の付いた項目については、日本語で必ず記入してください。

共同研究・フィールドワーク等の場合に記入	受 入 者	氏 名		所属・職名	
	研 究 者	〇〇〇〇		〇〇〇〇	
	訪問先の概要	〇〇〇〇			
	訪問先の選定理由	申請者のこれまでの研究と渡航先機関（指導者）の研究との関連性を含めて記述してください。 〇〇〇〇			
	訪問に関する事前交渉状況	〇〇〇〇			
国際研究集会参加の場合に記入	主 催 団 体 名	〇〇〇〇			
	参加者数（予定）	〇〇〇〇			
	開催時期	〇〇〇〇 年 〇 月 〇 日 ～ 〇〇〇〇 年 〇 月 〇 日			
	研究集会の概要	参加する研究集会の概要および国際的な評価について記述してください。 〇〇〇〇			
	発 表	発 表	☒ 有（ ☐ 採択済み・ ☒ 申請中 <u>4</u> 月結果通知予定）・ ☐ 無		
発表方法		☒ 口頭 ・ ☐ ポスター			
発表題目		〇〇〇〇			

注）英語でも可。ただし、*の付いた項目については、日本語で必ず記入してください。

渡航中の活動 に 関 す る こ れ ま で の 研 究 実 施 状 況	研究内容、学術的意義、研究手法、進捗状況、課題、今後の計画等について記述してください。 〇〇〇〇
渡航の必要性 及び研究上の 意 義 ・ 期 待 さ れ る 成 果	〇〇〇〇

注) 英語でも可。ただし、*の付いた項目については、日本語で必ず記入してください。

渡 航 先 に お け る 研 究 計 画	研究課題名 (*和文)	〇〇〇〇
	研究課題名 (英文)	〇〇〇〇
	キーワード	「審査区分表（総表）」の小区分から該当するものを記入（複数記入可） ※数字ではなく該当する語を記入してください。
	①どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを具体的に記述してください。 ②共同研究の場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。また、渡航先機関における研究活動等 の支援体制と渡航先機関（指導者）の役割を記述してください。 ③研究集会で研究発表を行う場合は、発表の要旨等を含めて記載してください。 〇〇〇〇	

注) 英語でも可。ただし、*の付いた項目については、日本語で必ず記入してください。

研 究 業 績	(下記の項目について申請者が<u>中心的な役割を果たしたもののみ</u>、以下の区分に従って記載してください。申請者にアンダーラインを付してください。) ① 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を区分して記載してください。） ② 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説 ③ 国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください。） ④ 国内学会・シンポジウム等における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください。） 〇〇〇〇			
緊 急 時 の 連 絡 先	区分	氏名	続柄	連絡方法（TEL 及び Email）
	渡航先 (本人は不可)	〇〇〇〇	〇〇	TEL : 〇〇〇〇
				Email : 〇〇〇〇
	国内	〇〇〇〇	〇〇	TEL : 〇〇〇〇
			Email : 〇〇〇〇	
渡航に際して の 誓 約	■ 渡航の際には必ず任意の海外旅行保険に加入し、外務省海外旅行登録（たびレジ）に登録します。			
危 険 時 の 対 応 方 法	不測の事態が起こった際の対応手順や連絡体制（指示を仰ぐ対象や連絡先）について記入してください。 渡航先や研究内容（フィールドワーク時等）に沿った対策を考えること。 例）日本大使館へ連絡を取り、状況を伝え対処法を確認する。渡航先機関の指示を仰ぎ、適切な対応を心掛ける。			

注）英語でも可。ただし、*の付いた項目については、日本語で必ず記入してください。

日程表

西暦 yy/mm/dd	発着地名（国名）	訪 問 先	日数	用 務
2022/4/20	成田（日本）	ロンドン大学教育研究所	1	移動
	ロンドン（英国）			
2022/4/21			69	共同研究
2022/6/29	ロンドン（英国）			
2022/6/30	成田（日本）		2	移動
			計 72	
1 頁目の渡航期間と同じになっているか確認してください。				